

## 【あらすじ】

昭和23年7月3日。銀座のダンスホール「メリーゴールド」で女子プロ野球が結成されたことはあまり知られていない。これは占領軍の政策によるものである。占領軍はスポーツ、ギャンブル、セックス、映画を推奨普及することに留意し、いずれも大成功をおさめた。さらに、昭和24年5月には「ロマンス・ブルーバード」というチームが結成され、5月下旬の日比谷公園で行なわれた入団テストには約500人の野球少女が集まった。それに刺激されたのが東京新橋の闇市をさすらっていた復員兵の黒田音松(32歳)である。音松は「生きていた英霊」であった。音松は闇市の露店商仲間、国木田勝彦(38歳)を誘い、女子プロ野球の結成を企む。国木田は「元連合指令長官国木田三吉大将の令息である」と称し、銀座の街頭にプラカードを上げて闊歩するサンドイッチマンでもあった。音松は勝彦の伝で銀座でクラブを経営する元海軍大尉の中西慎次郎(48歳)を尋ねる。中西は詐欺に近い商売をしていた。「儲かるのか」「儲かります」。かくて、女子プロ野球「東京ナインガールズ」が結成された。

音松は新橋の闇市で「特攻崩れ」の本多忠誠(24歳)をスカウトしてきた。忠誠は大学では野球部に所属しエースピッチャーであった。若き監督が誕生した。スポーツ紙の募集広告で集まった女子プロ野球志望者は多士済々であった。戦争未亡人で和服がよく似合う羽柴菊江(25歳)。「経験は」「そんな、経験だなんて」「いや、野球の経験は」「あるわけございません」。セクシーボイスの霧島京子(22歳)。花嫁修行中の「鉄腕麗人投手」の異名をとる大河内麗子(18歳)。淑徳高女で評判の美少女、津島恵美子(17歳)は大胆にもセーラー服姿であった。東宝の映画監督から「1本2万円のギャラで映画女優にならないか」と口説かれたほどの美貌である。横浜からはジャズとダンスが好きな黒柳リル(18歳)が応募してきた。有楽町からは中村あけみ(19歳)が応募してきた。透き徹るような色白の美しい顔だが吊り上がった眉や口紅の濃い下唇を歪めて喋る癖は激しい気性を物語っている。「らく町のあけみ姐さん」である。あけみは天涯孤独の戦争孤児であった。千葉からは漁師の娘、千田由美子(17歳)が応募してきた。相撲で音松や勝彦を投げ飛ばす怪力の持ち主である。色は黒いがパンチのある美貌で人気者となる。「背番号は16」を主張する。100メートルを12秒台で走る水原朝子(18歳)はショートパンツがよく似合うカモシカのような脚線美の持ち主である。柳川恵子(17歳)の守備とスタミナには本多忠誠が舌を巻くほどであった。

昭和24年8月。本多忠誠監督率いる女子プロ野球「東京ナインガールズ」の地方遠征が始まった。下山・三鷹・松川と鉄道に関わる事件が続発していた。「東京ナインガールズ」は満員列車の三等席で移動した。チームの確執は本多忠誠監督と霧島京子の2人だけの「秘密の特訓」から始まった。

昭和25年6月25日。朝鮮戦争が勃発した。

女子プロ野球は「与えられた女性解放」「女性開放の象徴」であった。しかし、経営基盤は脆弱で、結成後わずかの年月で消え去るのである。

この物語は「戦後」を時代背景に「女子プロ野球」を通して昭和庶民史を検証するのが狙いである。昭和20年8月15日正午、ラジオから戦争集結を告げる天皇の声 flowed。焼け跡で人々は食糧難にあえいでいた。そんな廃虚と混乱の中で女子プロ野球はなまめかしい花を開いた。まだ16、7歳の少女たちはプロ野球という未知の世界に青春のすべてを賭けた。

## 【キャスト】



松尾あぐり 円谷奈々子 村上 由香 森田 香子 木内 美帆 矢的 彩子 園山 琴絵 福野未知留 瀬川 夏未



小池 雄介 小鈴まさ記 佐伯 和来 増山 浩一 小澤 俊明

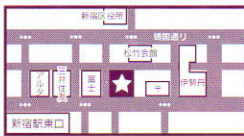
## 【スタッフ】

美術 寺岡 崇 写真 山本 悟正  
 作曲 三塚 幸彦 宣伝美術 岡部 萌子  
 照明 西尾 憲一 舞台監督 小野 八着  
 音響 タチバナ音響 企画・制作 岡部 企画  
 振付 古賀 豊

5月3日(土) ▶ 6日(火)

新宿東口  
**紀伊國屋ホール**

TEL 03-3354-0141



## 料金

3/28(土)発売開始 全席指定  
 一般 **4,500円**  
 ペアチケット **8,000円**  
(要予約・岡部企画扱い)  
 グリーンチケット **2,500円**  
(18歳以下・岡部企画扱い)

## 問合せ・前売り

岡部企画 044-933-9754  
 チケットぴあ 0570-02-9988  
 イープラス [eee.eplus.co.jp](http://eee.eplus.co.jp)  
(パソコン・ケータイ)  
 キノチケットカウンター 新宿東口紀伊國屋書店5F  
(店頭販売のみ 10:00~18:30)

## 企画・制作 岡部企画

TEL.044-933-9754 〒214-0031 神奈川県川崎市多摩区東生田1-12-7  
 URL <http://www3.plala.or.jp/koudai/> e-mail [ko@lilac.plala.or.jp](mailto:ko@lilac.plala.or.jp)